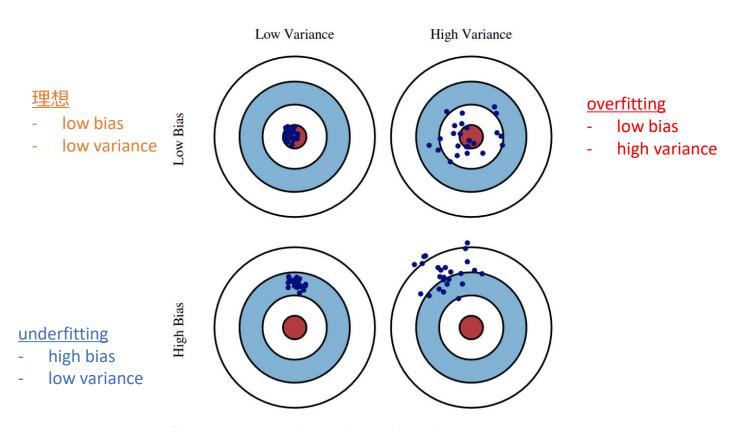
### バイアスとバリアンス

- 汎化誤差 = バイアス + バリアンス + ノイズ (irreducible error)
- バイアス:偏り。系統的な誤差
- バリアンス: ばらつき。データの小さな変動に対するモデルの応答性



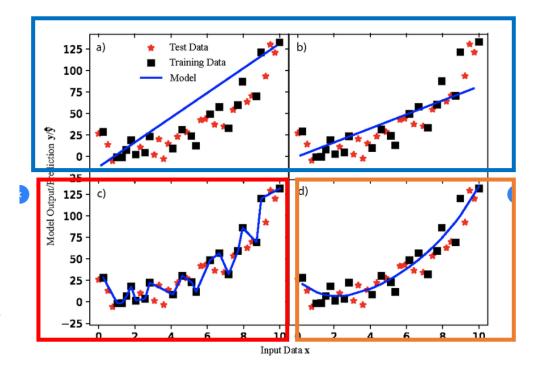
# underfittingだとバイアスは高いがバリアンスは低い、overffingだとバイアスは低いがバリアンスは高い

### underfitting

- high bias
- low variance

#### overfitting

- low bias
- high variance



#### 理想

- low bias
- low variance

Illustrations of high bias and high variance models. A toy dataset was generated from the polynomial y = 5 + 0.1x + 0.1x + 0.1x + 0.1x + 0.02x + 0.1x + 0.02x + 0.1x + 0.02x + 0.02x

### 一般的にモデルが複雑になれば(自由度が上がれば)、バイア スは低下しバリアンスが増加する

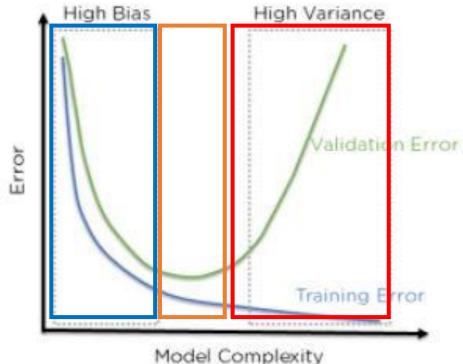
### underfitting

- high bias
- low variance

- low hias
- low variance

### overfitting

- low bias
- high variance



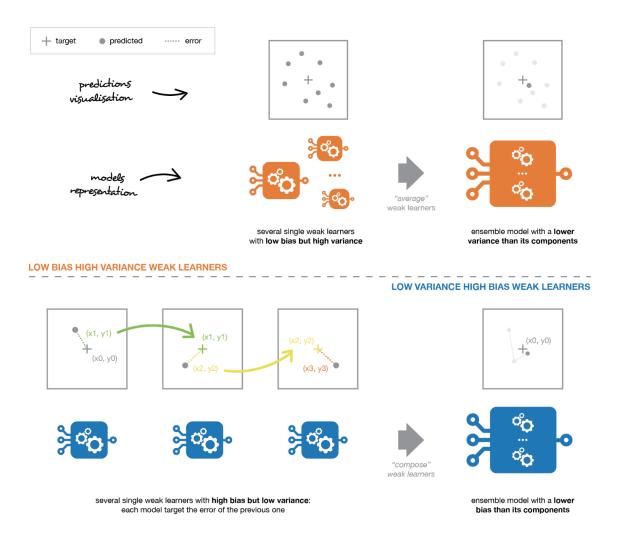
モデルの複雑度(決定木の深さetc)

- モデルを複雑にすると
  - バイアスは下がる
  - バリアンスは増える
- モデルをシンプルにすると
  - バリアンスは減る
  - バイアスは増える
- トレードオフの関係にある
- 複数のモデルを組み合わせて対応す る(アンサンブル)
- 例えば、自由度の低いモデル(バイ アス大・バリアンス小)を複数組み 合わせることで全体としてバイアス 小・バリアンス小を実現する

https://www.simplilearn.com/tutorials/machine-learningtutorial/bias-and-variance

- ベースモデルとアンサンブルとの関係
  - ・ベースモデルがバイアスが低くバリアンスが大きい→分散を減らすようなアンサンブルを行う
  - ・ベースモデルがバリアンスが低くバイアスが高い→バイアスを減らすようなアンサンブルを行う
- ・バギング
  - バリアンスを低くする
- ブースティング、スタッキング
  - バイアスを低くする
- (※) スタッキングはバリアンスとバイアスの両方を下げるとも言われる

## バギングとブースティングによるバリアンスとバイアスの低減



https://towardsdatascience.com/ensemble-methods-bagging-boosting-and-stacking-c9214a10a205